

「信教の自由を守る日」集会

キリスト者として考える 天皇の代替わりとその問題点

≪天皇の代替わりに向けた準備が進められています。宗教行事である大嘗祭に国が関与することは、信教の自由と政教分離の原則に反することです。天皇の代替わりという機会に、キリスト者としてこの問題を「自分事」として考えてみませんか。≫

◇ 2月11日(月)午後2時～4時

講師：齊藤小百合さん（恵泉女学園大学教授・憲法学）

講師紹介

恵泉女学園大学人間社会学部教授。大学では日本国憲法、地方自治論(市民と自治)などを担当。共著に『学生のためのピース・ノート』(お茶の水書房、2013年)、『現代日本の憲法』(法律文化社、2009年)、『憲法の現在』(信山社、2005年)などがある。学生時代から活動が続けている公益社団法人自由人権協会(JCLU)理事をつとめ、現在、カトリック相模原教会などで定期的に憲法カフェを開催。



◇ 会場：日本基督教団 西荻教会

東京都杉並区西荻北 2-11-3 西荻チャペルマンション 3階

JR 中央・総武線西荻窪駅北口から北へ徒歩約3分。

(休日は中央線は止まりません)

西荻教会
西荻チャペルマンション
3階(幼稚園の上)



◇ 問い合わせ先：佐藤(社会部)

090-4614-9821

shakaibu21@gmail.com